

# 広報 なかやま



全国かぶと虫相撲大会  
最強横綱決定戦 (2～3ページに詳細)

## 今月の主な内容

中山中建設検討委員会開催  
すもも『大石早生』の収穫・出荷  
中山中学生が町内職業体験  
消防操法大会

P4  
P5  
P6～7  
P8

2012

8

No.695

平成  
24年

今月は『古文書を楽しむ会』の皆さんをご紹介します。会は平成9年に発足し、町の芸術文化協会に所属している方もいます。

活動は町内に残る古文書等をテキストにし、月1回の学習会で解読文の読み合わせを行っているほか、町内史跡巡り等の研修会を開催しています。

「先人の書き残した文書をとおり、過去の歴史を紐解き、新たな発見をすることがとても興味深く、楽しい」と会員の高橋さん。

皆さんも自分が住んでいる町内の歴史を紐解き、楽しんでみませんか。



毎月開催している学習会のようす

## 趣味のひろば ～第15回～ 古文書を楽しむ



学習会等で使用している古文書

※紹介したい趣味をお持ちの方は、総務企画課情報防災グループ（☎66214899）までお知らせください。

- ★代表 横尾尚壽
- ★設立年月日 平成9年6月（今年15周年）
- ★活動日 毎月第1木曜日 午後7時から9時まで（1月は休み）
- ★活動場所 中央公民館
- ★会員数 6名
- ★入会を希望する方は横尾尚壽さん（☎66212233）まで。

## 鼻がピン！男前天狗ナス

鼻のような突起がつき出た珍しいナスが見つかりました。これは町内小中学校の夏野菜カレー給食の材料として、ナス生産者の佐藤健次郎さん（新田町）が給食センターに運び込んだナスの一つです。栄養士さんが珍しいと思う、豊田小の子どもたちに見せに行ったら「初めて見た」「おもしろい」と大人気のナスくんでした。



- ひまわり温泉ゆ・うら 俳句・川柳入選作品
- 町内外の入浴者の皆さんの作品です。8月末まで温泉入口通路に展示しています。（応募作品総数53点 審査員 中山町俳句会会長・副会長）
- 中山町長賞  
梅雨やんで 母の手をひく ゆららかな 遠藤 慶一
- ひまわり温泉ゆ・うら館長賞  
おやこ 母娘づれ いつも仲良く ゆららの湯 おしん
- 特別賞  
幸を湯舟に 癒やす 夫想う 荒木みどり

## あなたの自慢したい作品を町ホームページ「あがらっしいギャラリー」のコーナーで展示してみませんか？

このコーナー以外でも、あなたの趣味で創作、撮影した自慢したい作品を町ホームページに展示することができます。応募方法など詳しくは町ホームページ⇒「あがらっしいギャラリー」(<http://www.town.nakayama.yamagata.jp/kouryu.html>) ⇒「利用のきまり」をご覧ください。

広報  
なかやま

平成24年8月15日号（毎月15日発行）

発行：中山町（山形県東村山郡中山町大字長崎120 電話023-662-4899(直通)）  
編集：中山町総務企画課情報防災グループ 印刷：大場印刷株式会社  
中山町ホームページ：<http://www.town.nakayama.yamagata.jp>



# 今年も燃えた！全国かぶと虫相撲大会

今年で22回目を迎えた全国かぶと虫相撲大会が7月22日に総合体育館で開催されました。今年は298人の小学生以下の子どもたちが県内外からトーナメント戦に参加。熱気あふれる会場では「最強横綱」を目指し、白熱の取り組みが繰りひろげられました。

「全国かぶと虫相撲大会」（日本かぶと虫相撲協会主催）は、ひまわり温泉ゆ・らや4月にオープンした町立図書館「ほんわ館」を中心とした「ひまわり元気のさと」への誘客と、町の観光振興、イメージアップを図るイベントとして毎年開催しているもので、今年で22回目となります。

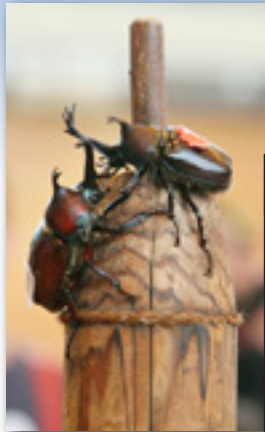
参加した子どもたちは自分で育てた自慢のかぶと虫や会場で購入したかぶと虫で大会に出場しました。

熱気ムンムンの体育館では12ブロックに分かれたトーナメントで、それぞれのブロックの行司の「はつけよい、のこった！」の声で取り組みが始まると、子どもたちの「いけ！いけ！」というかぶ

と虫への声援や木の土俵を棒でたく音で一気にヒートアップ。45秒の制限時間内に、より土俵の上の方にいたかぶと虫が勝ちとなり、土俵から落ちたり、飛び立ってしまうと負けとなってしまいます。

なかなか動かなかったり、途中で飛び立ってしまうなど、思ったとおりの動きをしきれないかぶと虫に悪戦苦闘する姿も見られましたが、そのたびに観客からは大きな声援や笑い声が上がっていました。

また、残念ながら一度負けてしまっても「敗者復活戦」に勝てばブロックトーナメント本戦に復活できるとあって、負けてしまった子も何試合も楽しむことができました。



## 最強横綱!!

まさかこんなに勝てるとは思わなかったけど、最強横綱になれてうれしい。来年は自分で育てたかぶと虫でまた横綱を目指したいです。



参加受付で購入したかぶと虫で敗者復活から勝ち上がり、みごと最強横綱に輝いた森岡七海君と「ヘラクレス」。



最強横綱戦は森岡七海君（山形市）の「ヘラクレス」と杉沼稔穂さん（寒河江市）の「リニン丸」の対戦。熱戦のすえ、森岡君の「ヘラクレス」が土俵の上に逃げ切り、みごと最強横綱に輝きました。

会場内では相撲トーナメント戦の戦いが終わった子どもたちが「木のぼりレース」や「かぶと虫リレー」、屋外ではミニSL試乗会、売店などを訪れ、各会場には人だかりができていました。

また、今回の大会では新たに「名勝負ホームビデオコンテスト」を開催。これは参加した子どもの保護者からかぶと虫相撲の名勝負を撮影したものを応募してもらおうというものです。コンテスト審査後、入賞者には賞品が出るとあって、子どもを応援しながらも必死で名勝負を撮影しているお父さん、お母さんの姿がありました。

さらに、今年から新たにスタンプラリーを開催。「ほんわ館」でプログラムにスタンプを押し、「ひまわり温泉ゆ・ら」や「Oっと」に持って行くソフトクリームがもらえるというイベントも開催され、「ひまわり元気のさと」周辺は大いに賑わい、今年も「全国かぶと虫相撲大会」は子どもたちにとって夏の楽しい思い出となりました。



木のぼりレース



ミニSLも大人気



かぶと虫リレー



ほんわ館でスタンプを押して、Oっとやひまわり温泉ゆ・らでソフトクリームゲット！





北部営農センター豊田選果場



大石早生

## 町内すももの主力品種「大石早生」の収穫・出荷作業

おいしいわせ

### 中山町で生産されている主なすももの収穫時期

- 7月初旬 「大石早生」
- 8月初旬 「紅りょうぜん」「ソルダム」
- 8月中下旬 「太陽」
- 8月下旬～9月初旬 「レイトソルダム」
- 9月中下旬 「秋姫」



40年以上すももを育てている鈴木昭さん（金沢）のすもも畑の収穫の様子。



東北一のすもも生産量を誇る中山町。その中でも甘酸っぱくて人気の「大石早生」は1年のうちで一番早く収穫され、町内すもも生産出荷量の約6～7割を占める主力品種です。例年7月中旬に収穫のピークを迎え、主に豊田地区のすもも畑では収穫作業が1週間から10日ほど続きます。収穫された「大石早生」は大きさや品質によって箱詰めされ、今年も北部営農センターの豊田選果場に次々と運ばれ、東北各地や関東地方へ出荷されます。

今年の「大石早生」は豪雪の影響で枝折れが多く生産量は少なめ。また、6月の雨量が少ないことから実の大きさは小ぶりながら、赤く色づき甘味が多いということです。

## 町で小麦も穫れるんです



町内で昨年から小麦が栽培されるようになりました。

もともと大豆を栽培している土地に小麦を栽培したものです。同じ土地に何年も大豆を栽培していると収穫量が減少する「連作障害」に陥ってしまいます。それを防ぐために豊田集落営農組合では、昨年から大豆との組み合わせで麦やそばの栽培を取り入れた「二年三作」体系と、栽培地を変えるローテーション法の二方式で安定した収穫を目指しています。

7月上旬には主にラーメン等の麺の原料となる小麦「ゆきちから」の刈り取り作業が行われました。

今後、8月にそばの種を播き、11月に収穫。翌年6月に大豆を植え、秋には大豆収穫という栽培方法を繰り返していきます。

## 中山中学校の改築に向けて「第1回中山中学校建設検討委員会」を開催



大津町長から15名の委員に委嘱状が交付されました。（写真は委員長に選出された石川教育長）

老朽化等が心配されていた中山中学校の改築に向けた事業がスタートし、7月11日、第1回目となる「中山町立中山中学校建設検討委員会」が総合体育館で開催されました。この委員会は中山中学校の改築事業にあたり、町民が望む中学校建設の望ましい姿を基本構想としてまとめる目的で設置されました。

教育・学校関係や小中学校のPTA役員、区長連絡協議会など各種団体や公募によって選ばれた委員15名に委嘱状が交付さ

### 中学校改築事業のスケジュール

|        |   |
|--------|---|
| 平成24年度 | 基本構想（どんな校舎にしたいのか）の検討・策定                   |
| 平成25年度 | 基本設計及び実施設計（校舎・教室の配置や家具・照明にいたる細部の設計）の検討・策定 |
| 平成26年度 | 校舎建設工事着手                                  |
| 平成27年度 | 校舎完成、屋内運動場整備                              |
| 平成28年度 | グラウンド等整備、外溝工事                             |

れ、大津町長が「中山中学校は町の唯一の中学校であるため、町民の想い・期待が強い。生徒、保護者、地域の方の想いを形にしていきたい」と挨拶。その後、検討委員会の役員が選出され、運営体制が整いました。

今後は基本構想の参考資料とするための町民アンケートを実施する予定です。検討委員会の会議の内容については、町ホームページに掲載していきます。

## 6月の雨量が過去最少



役場屋上に設置してある雨量計

6月の町の月間平均雨量は103・5mmですが、今年の6月は38・0mmと1981年（昭和56年）の雨量観測開始以降、最も雨が少なく6月となりました。これまで最も雨が少なかったのは1987年（昭和62年）の38・5mmでした。

## 最上川フェスタ

### 川の増水で初の中止

7月8日に開催予定だった「最上川フェスタ2012」は前日まで的大雨で最上川の水量が増し、中止となりました。開催12年目となりますが、中止になったのは今回が初めてです。

## ふるさと納税ありがとうございました

三重県津市の玉置泰弘さんより町を応援するため1万円を寄附していただきました。

地域に密着134年...



私達は、お客様笑顔を作る会社です。

新築 リフォーム オール電化工事  
内装工事 上下水道工事 冷暖房工事

CREATIVE HOUSING  
**EXCEED**  
富経管工建設株式会社 住宅事業部

023-666-8848  
SEARCH エクシード 山形

設計から施工管理まで安心してお任せください！

広告



# 中山中学生在町内職業体験

7月3日から5日までの3日間、中山中学校の2年生が町内の事業所で職場体験を行いました。  
「なかやま職業体験学校」と題したこの体験学習は、生徒たちがこれから自分たちで進路を選択するうえで必要な職業観や勤労観を養うことを目的として、毎年行われているものです。  
3日間という短い期間でしたが、「社会」へ飛び出した生徒たちは、戸惑いながらも精一杯仕事の大変さや楽しさを体験し、働くことについて、さまざまなことを感じ取りました。

この職業体験記事は  
役場に職業体験に来た3人がつくってくれました



インタビュー、写真撮影、レイアウト編集を体験しました。



福武花恋さん(新町) 結城杏彩さん(桜町) 高橋千鶴さん(北小路)

## セブンイレブン中山小塩店



写真手前から 東海林大翔さん(向新田)、大場烈さん(いずみ)、長岡大海さん(梅ヶ枝町) 商品を並べる作業。「普段は買いにくるだけで、こんなに多く商品があるとはわからなかった。」

## ちょっぴん倶楽部サントス(上町)



写真手前から 結城彩さん(北小路)、鈴木愛海さん(旭町) 「マネキンの髪を巻くのが楽しかった。」 「外を掃除するのは暑くて大変。」



## 長崎小学校



佐藤杏菜さん(中原団地) 社会人・職場についての勉強。給食等のふれあい。「(先生は)授業を教えるだけでなく、生活づくりも教えるのが大変。」

## 伊賀レストランすたーと(元町)



写真左から 佐藤駿さん(達磨寺)、武田美春さん(達磨寺) 「慣れていないから接客が大変。」 「きれいに掃除するのが大変。」

## J A山形北部営農センター 豊田選果場(土橋)



写真左から 鈴木恵太さん(金沢)、鈴木雄登さん(金沢) さくらんぼの出荷前の荷分けや積み下ろし作業。「初めて来たので、いい体験ができた。」

## コメリハード&グリーン中山店



写真左から 長谷川凌さん(旭町)、早坂友汰さん(あおば)、矢作雄也さん(落合) 清掃、植物への水やり。「重い物を運ぶことが大変。」

## 長崎郵便局(北小路)



写真左から 笹原楓夏さん(北小路)、渡辺南さん(向新田)、荒井玲奈さん(桜町)、渋谷愛美さん(梅ヶ枝町) 窓口の応対、さくらんぼ発送作業等。「お客様への対応が難しい。」 「はんこをきれいに押すのが大変。」

## だるま菓子店(達磨寺)



写真左から 五十嵐唯さん(達磨寺)、志田海音さん(柳沢) 「丁寧に盛り付けるように気をつけた。」 「ケーキに飾りつけをするのが楽しい。」

## 山形セルトップ(土橋)



写真手前から 大津昂平さん(柳沢)、大津和仁さん(柳沢) ハウス内できゅうりやトマトの苗を運ぶ作業。「農業の人の苦労がよくわかった。」

## 子育て支援センター



写真左から 最上綾さん(新田町)、清野結衣さん(梅ヶ枝町) 室内環境整備、イベントの出し物、ふれあい。「子どもと一緒に遊ぶことが楽しい。」

## 三和缶詰(元町)



写真左から 影澤征也さん(岡)、鈴木幸輝さん(金沢) 包装作業。「ずっと立っているのが大変。」 「箱づくりが大変。」

## メカ・クラフト



写真左から 飯沼惣太さん(金沢)、柏倉琉斗さん(広瀬団地) 車検場に行ったり、車の整備や部品組み立ての手伝い。

## なかやま保育園



写真左から 高橋美羽さん(新田町)、鎌上綾乃さん(あおば) 「子どもと遊ぶことは大変だけど楽しい。」 「ネームペンで服に落書きをされるのが大変。」

## 中山町商工観光公社



写真左から 今田和卓さん(柳沢)、柏倉右輝さん(岡)、高橋丈流さん(旭町) 県野球場周辺の草取りや楽天の旗回収作業。「敷地がとても広いので作業の大変さがわかった。」

## 受入事業所 (順不同)

## ご協力ありがとうございました

そば処あおば、中山町振興公社(ゆ・ら・ら、総合体育館、ひまわり館)、むら熊、伊賀レストランすたーと、セブンイレブン中山小塩店、コメリハード&グリーン中山店、ヤマザワ中山店、セブンイレブン中山あおば店、ベーカリーていあら、理容店かいわ6340、だるま菓子店、黒沼畜産、原本店、峯田電気、渡辺商店、ちょっぴん倶楽部サントス、ホンダカーズ、豊田小学校、長崎小学校、中山町商工観光公社、最上川中部水道企業団、長崎郵便局、最上堰土地改良区、中央公民館、図書館、中山町役場、J A山形長崎(事務関係)、J A山形豊田(事務関係)、中山ひまわり荘、ながさき幼稚園、なかやま保育園、中山町社会福祉協議会(子育て支援センター)、ケアステージとこしえ長崎、秋葉医院、パワーランド、加藤製作所、三和缶詰、小松建設、アルス、渡辺製作所、メカ・クラフト、山形セルトップ、J A山形北部営農センター豊田選果場



# 消防操法大会



發揮していました。

なお、8月26日には、県消防協会東南村山支部消防操法大会が当町を会場に開催されます。町からはポンプ車操法の部に第3分団第1部（柳沢、旭町、下川ほか）、小型ポンプ操法の部に第5分団第1部（柳沢）が出場しますので、引き続き、応援をお願いします。

## 大会結果

### ●ポンプ車操法の部

優勝 第2分団第2部

（新田町・上町・元町・新町）

### ●小型ポンプ操法の部

優勝 第2分団第1部

（達磨寺・向新田）

準優勝 第4分団第2部（岡）

### ●総合の部

優勝 第2分団第1部

（桜町・いずみ・あおば）



7月29日、町消防団の消防操法大会が、最上川中山緑地テニスコートで開催されました。

この大会は、消火活動の基本である消防操法の正確さや速さを競い、技術の向上を目指す大会です。町消防団12部すべての部隊が集合し、ポンプ車操法の部に3隊、小型ポンプ操法の部に9隊が出場しました。

この大会に向け早朝や夜間の訓練を積み重ねてきた団員たちは、いかなる技術やチームワークを

# 犯罪や非行を防止する街頭啓発活動

7月2日、保護司会・更生保護女性会を中心とした「社会を明るくする運動」中山町実施委員会とJRが協力し、街頭啓発活動が行われました。

「社会を明るくする運動」とは、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。

この日は、羽前長崎駅・羽前金沢駅で通勤や通学する方や、市内の小中学校の児童・生徒たちに保護司会や更生保護女性会などの皆さんが明るい社会を目指そうと懸命に呼びかけました。



羽前長崎駅

## 県中総体結果

### ソフトテニス男子個人戦

笹原圭一郎・渡邊 朋樹

第3位（東北大会出場）

### 柔道女子個人戦44kg

優勝（全国・東北大会出場）

### 剣道男子個人戦

第3位（東北大会出場）

### 剣道女子個人戦

第5位（東北大会出場）

### 陸上男子1年1500M

第2位（東北大会出場）

訂正 7月号で掲載した中総体の結果で柔道女子48kg級 武田繁菜さんの3位は2位の誤りでした。お詫びして訂正いたします。

## 寄附ありがとうございます

中山町山野草会（佐東貞祐会長）より福祉向上に役立ててほしいと、町社会福祉協議会に寄附金をいただきました。これは6月に勤労文化センターで開催された「羽蝶蘭・山野草展示会」会場での販売会の売り上げ金を寄附していただいたものです。ありがとうございます。



## 第65話 豪農の手作地経営

## 中山町歴史散策

岡村の柏倉九左エ門は、白河藩が山野辺役所を置いて間もない文政9年（1826）3月、苗字帯刀を許されています。陸奥白河藩は8万石のうち村山郡に2万6千石余があり、その陣屋を山野辺に置いていたもので、柏倉家は白河藩の財政や農政、金融面でも重要な役割を担わされたものとみられます。

天保3年（1832）4月には、「頼母子」千両講の世話をした功績によって扶持方7口を与えられて士格となり、やがて10口（年間給47俵余）に昇給しています。幕末の安政3年（1855）には、白河藩の武備入用のため、20両の献金に応じ、大庄屋格の身分を与えられています。

柳沢村の西塔長右衛門、鎌上兵衛も白河藩山野辺役所から苗字帯刀を許されており

ますが、西塔家は柳沢村第一の素封家で代々名主を務め、鎌上家も天保期になると名主を務めるなど白河藩時代はいずれも大庄屋格を与えられています。山野辺役所は、天保

15年（1844）12月、財政窮迫から領内の村々に御用金の負担を命じ、柳沢村の負担は最終的に117両となりました。村における負担は農民全員でありましたが、有力農民がその大部分を引き受けることになり、西塔長右衛門は34両2分2朱と625文、鎌上兵衛が17両1分と750文、長吉が24両1分と350文で、他に1両から6両まで8人、1両以下22人となっています。この結果、上位の3人で村全体の64%を負担したことになり、天保年間になると、藩財政を維持する上でも豪農層は極めて重要な存在となっています。

### 【用語の説明】

苗字帯刀…江戸時代、平民が特に許されて名字をとえ、刀を差したこと。

頼母子講…金銭の融通を目的とする相互扶助組織のこと。

※参考 中山町史 中巻 第7章第3節 幕藩社会と豪農

広告

●無料相談会 午後3時～5時  
内容・NPO法人日本FP協会 山形支部所属のFPが、将来に向けての上手な貯蓄の仕方、住宅ローン、保険の内容、資産運用など、お金にまつわる悩み、ご質問にお答えします。（1組50分間）  
定員・先着10組  
締切り・8月20日（月）  
申込・日本FP協会東北ブロック 0120（874）251  
受付・平日午前10時～午後5時30分

ファイナンシャル・プランナー（FP）によるセミナーと相談会 《参加無料》  
とき 8月25日（土）  
ところ 山形市消費生活センター（霞城セントラル3階）  
●セミナー 午後1時～2時半  
テーマ・作ってみよう！  
「我が家のライフプランシート」  
どなたでも参加できます。  
参加ご希望の方は、当日会場にお越しください。（定員40名）



すもも 東北1位の生産地 中山町  
『ソルダム』の収穫時期です。  
品種・規格・価格等についても相談に応じます。  
中山町情報・物産館  
よってけらっしゅい  
023-674-0575

●8月26日の風呂の日は！  
大広間イベント午後1時～  
・南京玉すだれ  
・民謡・歌謡ショー  
第五十代山形県民謡王座 吉見 勝義  
ひまわり温泉  
ゆ・ら・ら 会員募集中！  
QRコードからアクセス！  
株式会社 中山町振興公社 023-662-5780





## 中山ジュニア野球スポ少 18年ぶり東北大会出場



中山ジュニア野球スポ少が6月9日・10日の「第32回全日本学童軟式野球大会山形地区予選会」でベスト8、さらに6月30日～7月1日の山形県予選会で準優勝となり、みごと8月中旬に青森で開催される東北大会への切符をつかみました。東北大会出場は18年ぶりの快挙です。

## 戸籍の窓口 7月届出分

### まちの人口 (7月末現在)

**人口 12,110人** (前月比-11人)  
(男5,889人、女6,221人)

**世帯数 3,569世帯** (前月比+4世帯)

**人の動き** 出生4人 転入15人  
(7月届出分) 死亡8人 転出22人

## 豊田小でモンテディオ教室



7月5日、サッカーJ2モンテディオ山形の選手を招いた「夢クラス」が豊田小学校の4～6年生を対象に開催されました。この日はミッドフィルダーの宮沢克行選手とディフェンダーの岡根直哉選手を招き、じゃんけんゲームや選手とのリフティング対決を楽しみ、また、実際にプロのボールさばきやシュートを体感しました。将来の夢の発表では消防士やプロスポーツ選手、芸能人、料理人になりたいという夢を子どもたちが語り、選手は「夢はかなうと信じて諦めないこと」「好きなことをひたすら楽しみながらがんばってください」と激励。子どもたちは目を輝かせて自分の夢について考え、実現する努力の大切さを感じ取っていました。



選手は「夢はかなうと信じて諦めないこと」「好きなことをひたすら楽しみながらがんばってください」と激励。子どもたちは目を輝かせて自分の夢について考え、実現する努力の大切さを感じ取っていました。

## 剣道スポ少 小中そろって全国大会出場!!

中山武道館剣道スポ少が、5月27日に遊佐町で開催された「第34回山形県少年剣道錬成大会」の団体戦で小学生の部ベスト16、中学生の部3位となり、みごと小中そろっての全国大会出場をはたしました。



小学生の部



小中そろっての全国大会出場はスポ少結成以来、初めての快挙です。

中学生の部

# TOPICS ひまわり広場

まちのホットなニュースをお届けします!

皆さんの身近な情報や写真をお寄せください  
総務企画課情報防災グループまで  
電話662-4899

## 子育て支援センター タッチケア



7月13日、子育て支援センターで育児講座「タッチケア」が開催されました。日本タッチケア研究会の会田陽子さんを講師に迎え、2ヶ月～歩行前の子どもとそのお母さん11組が参加。タッチケアとは第2の脳といわれている肌に触れることで、赤ちゃん、お母さんともにストレスが減り、楽しい子育てができるというもの。「日ごろなかなか子どもとゆっくりかかわることができないので、参加してよかった」と忙しいお母さんたちに変好評でした。

## ほんわ館の「七夕おはなし会」



7月7日、ほんわ館で「七夕おはなし会」が開催されました。

ほんわ館のボランティア「ほんわ館ファン」の皆さんや町教育課が企画。お話を聞かせてくれたのは「ほんわ館ファン」が所属する「昔語りの会」や長崎小学校読み聞かせの会「ほぐわあつ」の皆さん。参加した子どもたちは七夕にちなんだお話に、身を乗り出し興味深く聞き入っていました。

## シルバーペタンク大会



7月26日、社会福祉協議会が主催する「第16回シルバーペタンク大会」がすぱーく中山で開催されました。

町内在住の60歳以上の方55名が参加。3人1チームの17チームに分かれ、和気あいあいとした中でも、勝負どころでは真剣な表情を見せながら元気いっぱいプレーを楽しんでいました。

## 小体連水泳大会



町小学校体育連盟が主催し、長崎・豊田両小学校の5・6年生が出場した「第42回小学校水泳記録会」が町民プールで開催されました。

夏休みに入りほんのり肌が黒くなり始めた元気な選手たちは、仲間や家族の声援を受けながら自己ベストの更新を目指して精一杯泳ぎきりました。